

日本教育大学協会が評議員会を開催

日本教育大学協会（会長＝出口利定・東京学芸大学長）は、6月13日（月）、評議員会を学士会館（東京都千代田区）において開催し、会員53国立教員養成系大学・学部の代表者をはじめ約150名が出席した。

冒頭、出口会長の挨拶では、熊本、大分を中心とした地震の被災地域へのお見舞い、九州・山口地区の大学による被災地支援への感謝、および全国の大学への支援協力の呼びかけの言葉があった。

前半の文部科学省による説明では、塩見みづ枝大学振興課長から高大接続改革について、柳澤好治大学振興課教員養成企画室長から教員養成系大学・学部および国立附属学校を取り巻く最近の動向の再確認について、荒井忠行国際教育課課長補佐から小学校英語教科化に向けた専門性向上のための講習の開発・実施について、田井祐子特別支援教育課専門官から特別支援学校教員の専門性の向上について、それぞれ最新の施策説明をいただき、活発な意見交換を行った。

後半は、①平成27年度決算報告書（案）、②平成28年度事業計画（案）、③平成28年度予算書（案）、④平成28年度日本教育大学協会研究助成採択（案）、⑤日本教育大学協会開放系教育組織を有する大学・学部連絡協議会実施要項を廃止する要項（案）、⑥日本教育大学協会負担金および地区会費に関する規程の一部改正（案）、⑦日本教育大学協会研究助成要項の一部改正（案）について審議を行い、提案どおり承認した。その後、①平成27年度事業報告、②各委員会および各地区会報告、③日本教育大学協会研究集会開催担当地区について報告があった。最後に、教員養成系大学・学部を取り巻く様々な課題等について意見交換を行い、盛会の内に終了した。



左から、出口会長、佐野副会長、首藤副会長、中村事務局長



塩見大学振興課長 柳澤教員養成企画室長 荒井国際教育課課長補佐 田井特別支援教育課専門官



評議員会の様子